

すぐに使える“DVR-S130” —— クイックガイド ——

使用開始 Step 1・2・3 P.1
はじめに設定しましょう
1. カメラの配線が抜けたとき等にブザーを鳴らす ... P.4
2. 接続していないカメラの機能を [オフ] にする P.5

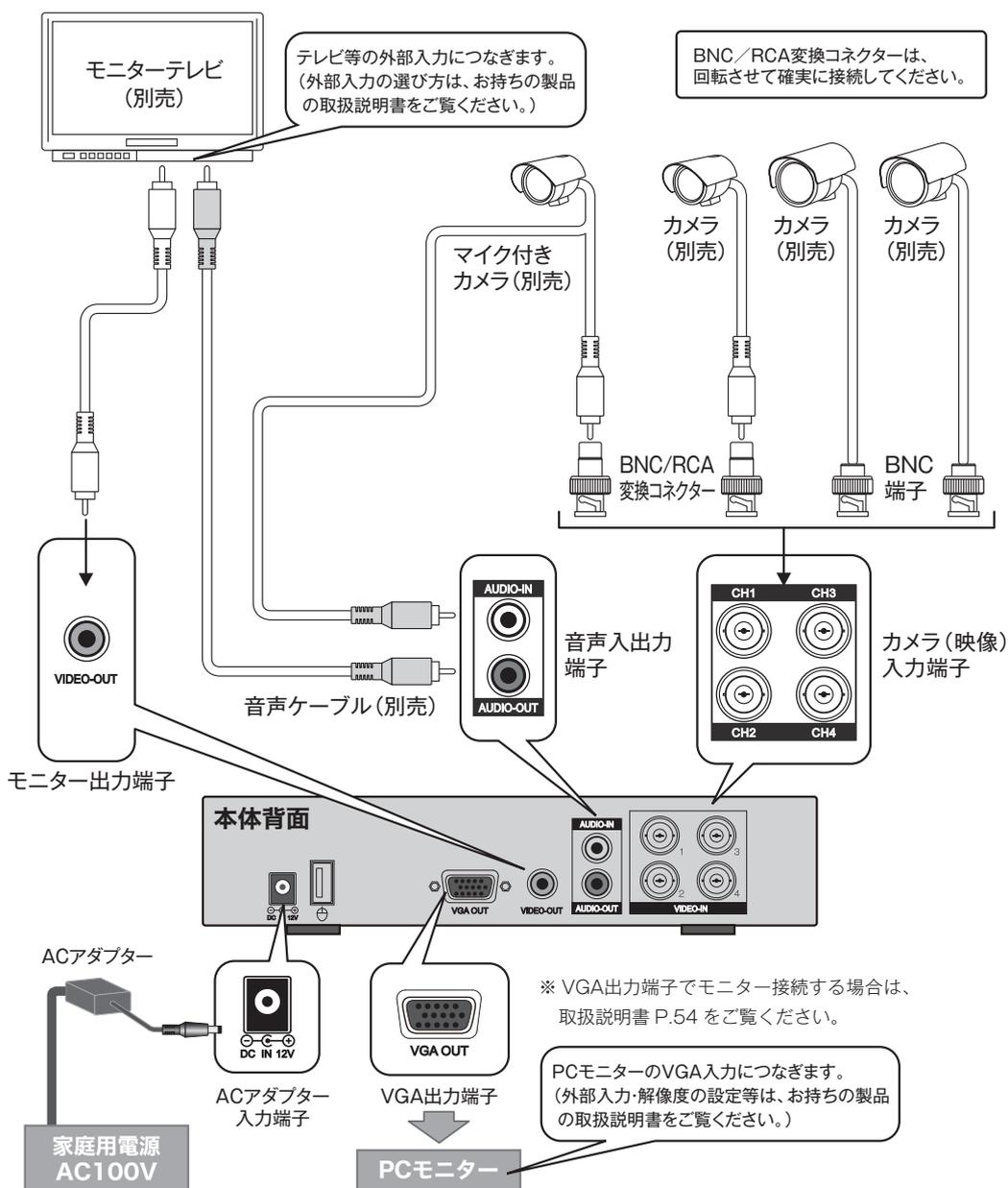
再生 1. 日時指定再生する P.6
2. リスト再生する P.7
主なボタン操作 P.8
参考資料 〈録画時間の目安〉 P.3

Step 1 カメラ・モニターを接続する。

下の接続例を参考に、監視カメラ、モニターを接続します。

※監視カメラ側から映像信号が入力されていない場合は、録画設定状態でも録画しません。

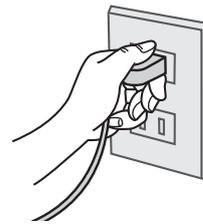
■ 監視カメラ・モニターテレビの基本的な接続例



Step 2

専用ACアダプター・電源ケーブルをつなぐ。

付属の専用 ACアダプターと電源ケーブルをつなぎ、本体の ACアダプター入力端子と家庭用電源コンセント (AC100V) に接続します。



自動的に電源が投入され、システム起動後に録画状態*になります。

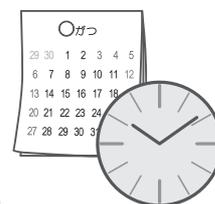
*初期状態：約 30 秒後



Step 3

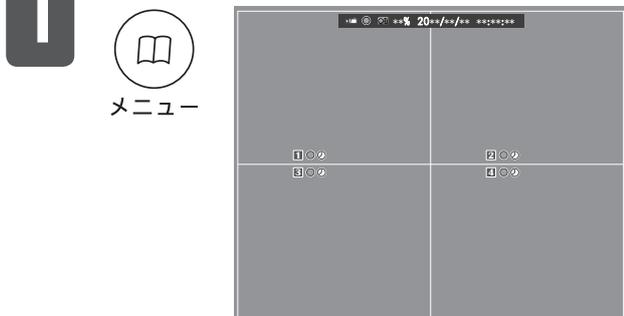
現在時刻表示を確認する。

本製品は工場出荷時に時間を設定しておりますが、使用を開始する際はライブ画面上の現在時刻をご確認ください。必要がある場合は、次の手順で設定変更を行ってください。



▼ 日時設定 (詳しくは、取扱説明書 P.48 参照)

1 ライブ画面で【メニュー】ボタンを押します。

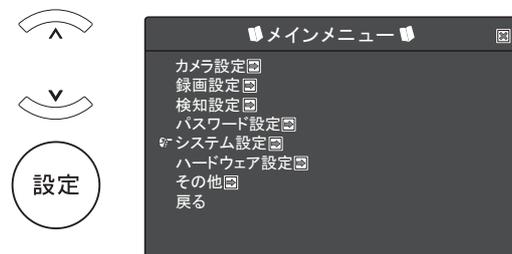


2 [メインメニュー-パスワード入力] 画面が表示されます。【△V<>】ボタンで数字を選択し、【設定】ボタンで確定して、現在のパスワードを入力していきます。

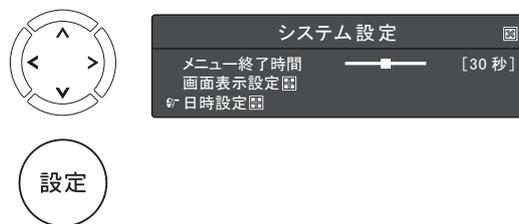
初期値⇒ [000000] ※すべてゼロ
※入力し直す場合は、【メニュー】ボタンを押してライブ画面に戻り、最初からやり直してください。



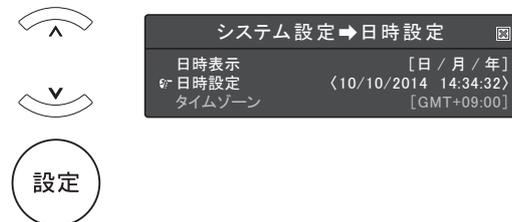
3 [メインメニュー] 画面が表示されます。【△V】ボタンで【システム設定】を選択し、【設定】ボタンを押します。



4 [システム設定] 画面が表示されます。【△V】ボタンで【日時設定】を選択し、【設定】ボタンを押します。



5 【△V】ボタンで【日時設定】を選択し、【設定】ボタンを押します。



6

日時設定の数値を選択中になります。
【<>】ボタンで変更する数値を選択し、【△▽】ボタンまたは【設定】ボタン（【V】と同じ）で、日時を合わせていきます。



日時を合わせたら、【メニュー】ボタンを押すと、選択が解除されます。



《注意》

時間は、1秒手前からカウントを開始しますが、この時点では、まだシステム上には日時が反映されていません。以後の操作を行い、【メインメニュー】画面の【保存して戻る】を選択して【設定】ボタンを押し、日時をシステム上に反映させます。

7

日時を合わせ終わったら、【メニュー】ボタンを押します。



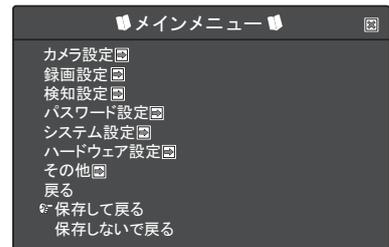
8

【システム設定】画面に戻ります。
【メニュー】ボタンを押します。



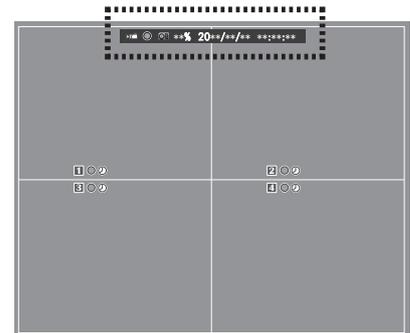
9

【メインメニュー】画面に戻ります。
【△▽】ボタンで【保存して戻る】を選択して【設定】ボタンを押します。



10

ライブ画面に戻ります。
日時がシステム上に反映されます。



録画時間の目安

〔録画設定〕は、取扱説明書 P.34 をご覧ください。〕

画質	録画指数 ※録音なしの場合です。() 内は録音ありの場合です。										
	240	210	180	150	120	90	60	30	15	7	2
高	11日	12日	14日	17日	21日	28日	42日	80日	96日	111日	384日 (383日)
中	27日	29日	36日	41日	54日	72日	108日	164日	176日	240日 (239日)	389日 (387日)
低	32日	34日	42日	46日	64日	72日	128日	165日	210日	363日 (362日)	391日 (390日)

《注意》

- 「録画時間の目安」は、あくまでも目安です。録画時間(日数)を保証するものではありません。
- 「録画時間の目安」に記載した録画時間(日数)は、録画される映像(色、明るさ、動き等の違い)により極端に短くなる場合があります。

はじめに設定しましょう

1. カメラの配線が抜けたとき等にブザーを鳴らす

カメラの映像信号が途絶えたときにブザー音を鳴らすことで、より確実な録画ができます。

おすすめする理由① カメラに何らかのトラブルが生じて映像信号が途絶えたとき、そのカメラ映像がライブ画面に表示されていない（録画できていない）ことをすぐに知ることができます。

おすすめする理由② 誰かが故意にカメラの映像線を切断したとき等にブザー音を鳴らすことで、より効果的な防犯効果が期待できます。

▼ 設定方法 （詳しくは、取扱説明書 P.38 参照）

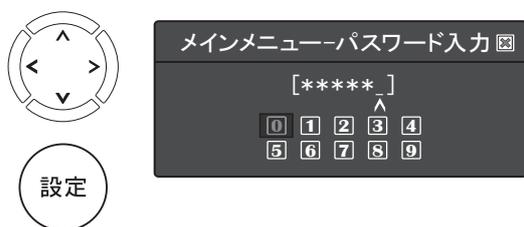
例 カメラ②の断線時、ビデオロス警報ブザーを鳴らす。

1 ライブ画面で【メニュー】ボタンを押します。

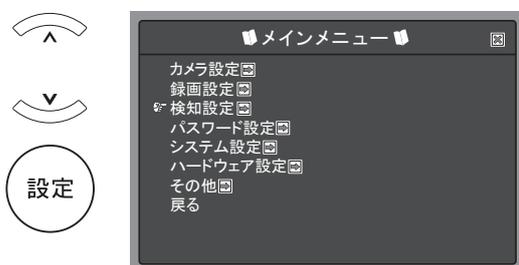


2 【メインメニュー - パスワード入力】画面が表示されます。【<AV>】ボタンで数字を選択し、【設定】ボタンで確定して、現在のパスワードを入力していきます。

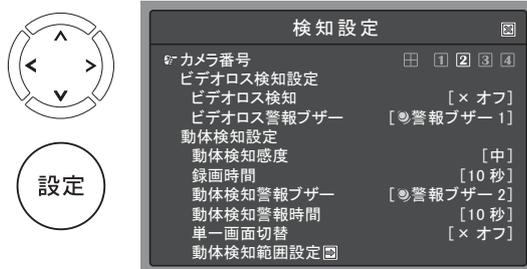
初期値⇒ [000000] ※すべてゼロ
※入力し直す場合は、【メニュー】ボタンを押してライブ画面に戻り、最初からやり直してください。



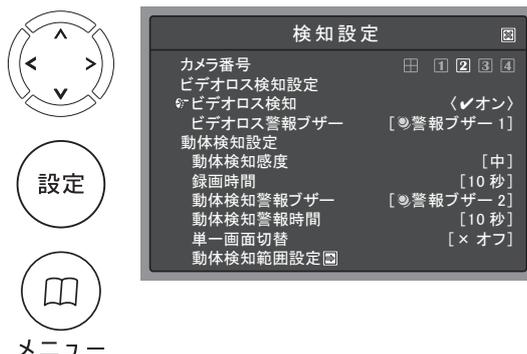
3 【メインメニュー】画面が表示されます。【<AV>】ボタンで【検知設定】を選択し、【設定】ボタンを押します。



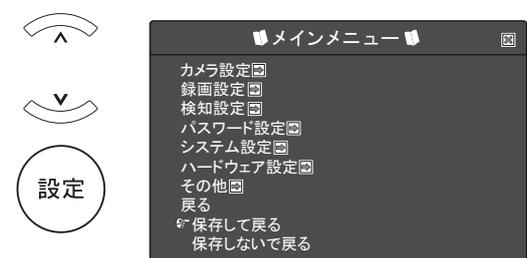
4 [検知設定]画面が表示されます。【<AV>】ボタンで【カメラ番号】へ移動し、【<>】ボタンまたは【設定】ボタン（【>】と同じ）で変更したいカメラを選択します。



5 【<AV>】ボタンで【ビデオロス検知】を選択し、【<>】ボタンまたは【設定】ボタン（【>】と同じ）で、【オン】に切り替え、【メニュー】ボタンを押します。



6 【メインメニュー】画面に戻ります。【<AV>】ボタンで【保存して戻る】を選択して【設定】ボタンを押します。



設定変更が保存され、ライブ画面に戻ります。

2. 接続していないカメラの機能を [オフ] にする

DVR に接続したカメラの台数が 1 ~ 3 台の時は、接続していないカメラ番号の [カメラ機能] を [オフ] に設定することをおすすめします。

おすすめする理由 カメラが接続されていないライブ画面には、「VIDEO LOSS」が表示されていますが、[オフ] に設定することで、黒い画面にできます。また、自動画面切替機能を使ってライブ画面を順番に表示する際、接続されていないカメラの画面を飛ばすことができます。

▼ 設定方法 (詳しくは、取扱説明書 P.26 参照)

例 [カメラ4] のカメラ機能を停止する

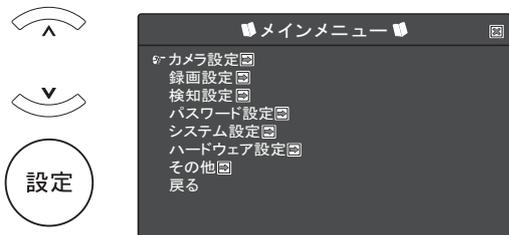
1  ライブ画面で【メニュー】ボタンを押します。

メニュー

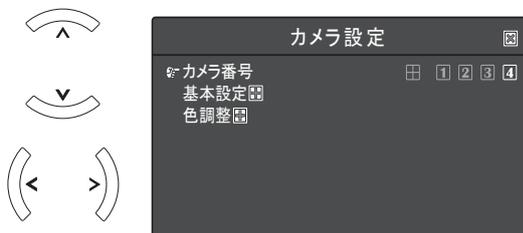
2 [メインメニュー - パスワード入力] 画面が表示されます。
※左頁の操作 2 参考



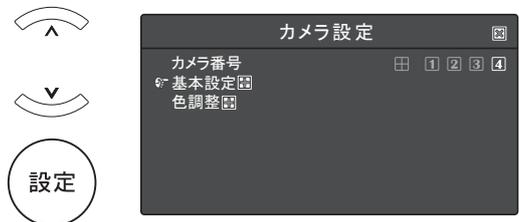
3 [メインメニュー] 画面が表示されます。
【△V】ボタンで [カメラ設定] を選択し、【設定】ボタンを押します。



4 [カメラ設定] 画面が表示されます。
【△V】ボタンで [カメラ番号] に合わせ、【<>】ボタンで設定したいカメラを選択します。

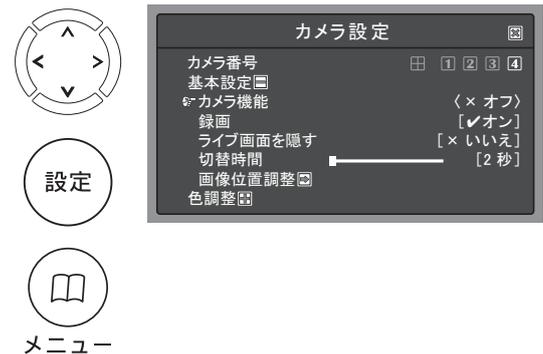


5 【△V】ボタンで [カメラ設定] 画面の [基本設定] を選択し、【設定】ボタンを押します。

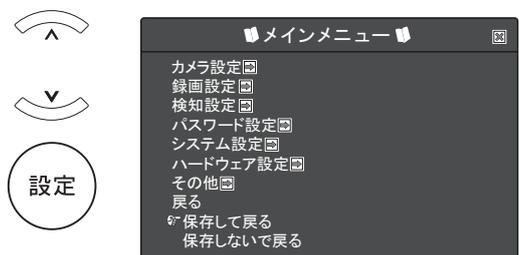


6 基本設定項目が表示されます。
※再度、[基本設定] を選択中に【設定】ボタンを押すと、基本設定項目を閉じます。

【△V】ボタンで [カメラ機能] を選択し、【設定】ボタンまたは【<>】ボタンで、[カメラ機能] を [オフ] に切り替えます。
【メニュー】ボタンを押します。



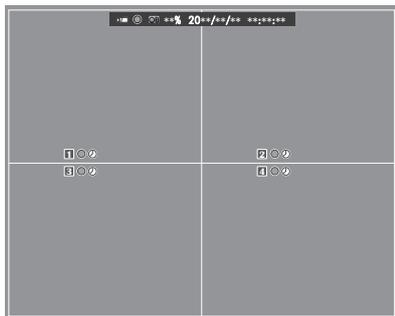
7 [メインメニュー] 画面に戻ります。
【△V】ボタンで [保存して戻る] を選択して【設定】ボタンを押します。



設定変更が保存され、ライブ画面に戻ります。

再生 〈詳しくは、取扱説明書 P.61 参照〉

1 ライブ画面で【再生】 ボタンを押します。



2 [再生メニュー-パスワード入力] 画面が表示されます。【△V<>】 ボタンで数字を選択し、【設定】 ボタンで確定して、現在のパスワードを入力していきます。

初期値⇒ [000000] ※すべてゼロ
 ※入力し直す場合は、【メニュー】 ボタンを押してライブ画面に戻り、最初からやり直してください。

日時指定再生する 〈詳しくは、取扱説明書 P.64 参照〉

4 【△V】 ボタンで [開始時間] を選択し、【設定】 ボタンを押します。



《注意》
 ハードディスクに記録されていない時間を指定したときは、元の [再生メニュー] 画面に戻ります。
 再度、時間を指定し直してください。

5 [開始時間] 設定状態の表示になります。【<>】 ボタンで再生を開始したい日時の数値に選択を合わせて、【△V】 ボタンまたは【設定】 ボタン (【V】 と同じ) で数字を切り替えていきます。



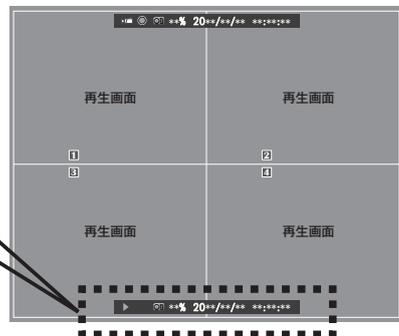
7 [再生メニュー] 画面に [開始時間] が指定されます。【再生】 ボタンを押します。



8 再生を開始します。再生している録画データ上の日時は、画面の下に表示されています。

《注意》
 数字は、存在しない日時には切替わりません。連動により、操作中でない数字が変更になる数字の組み合わせがありますが、故障ではありません。

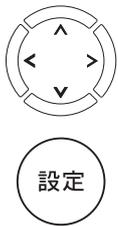
再生中情報表示



6 [開始時間] を合わせ終わったら、【メニュー】 ボタンを押します。



《注意》
 指定した時間に録画データがない場合は、指定した時間以降の一番近い録画データを再生します。
 [開始時間] には、前回、日時指定再生を行った時の設定時間が表示されます。



3

[再生メニュー] 画面を表示します。
※日時指定欄表示の[再生メニュー] 画面を例に説明しています。



リスト再生する (詳しくは、取扱説明書 P.65 参照)

4

【△V】ボタンで[カメラの選択]へ移動し、
【<>】ボタンでリスト表示を切り替えるカメラ
に移動し、【設定】ボタンで切り替えます。

選択中(緑色) ↔ 選択していない(白色)

田⇒すべてのカメラ選択を切り替え

1 2 3 4 ⇒ それぞれのカメラ選択を
切り替え(複数選択可)



設定

例 カメラ3を選択した場合
(カメラ3のみ緑色)



この場合、カメラ3の録画データ
を含むリストのみが表示されます。

5

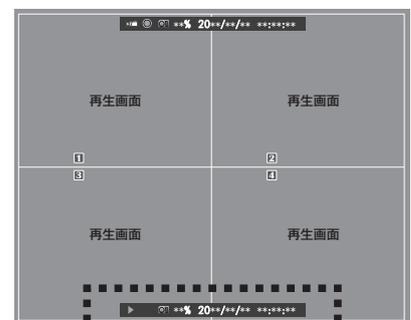
【△V】ボタンでリストから再生したい録画
データを選択します。

※リスト内の録画データを選択した時、[カメ
ラの選択]欄は、録画されているカメラを
点滅表示します。また、[開始時間][終了
時間]欄には選択した録画データの録画
時間が表示されます。



6

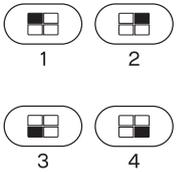
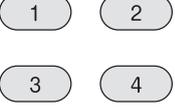
【再生】ボタンを押し、再生を開始します。
再生している録画データ上の日時は、画面
の下に表示されています。



再生中情報表示

主なボタン操作

(詳しくは、取扱説明書をご参照ください。)

本体ボタン	リモコンボタン	主な操作内容	
		ライブ画面時	再生画面時
		<ul style="list-style-type: none"> ●ライブ画面を単一画面に切り替えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●再生画面を単一画面に切り替えます。 ※再生中、その時間の録画データがないカメラの画面は黒く表示されます。
	MODE  AUTO 	<ul style="list-style-type: none"> ●ライブ画面を4分割画面に切り替えます。 ●4分割画面時、自動画面切替で表示します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●再生画面を4分割画面に切り替えます。
		<ul style="list-style-type: none"> ●録画停止中は録画を開始したり、録画待機状態にします。 ●録画中は録画を停止します。 ※パスワード入力が必要です。 	<hr/>
		<ul style="list-style-type: none"> ●録画(録画待機中)を停止します。 ※パスワード入力が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ●再生画面からライブ画面に戻ります。 ●[再生メニュー]画面表示中は、[再生メニュー]画面を閉じます。
		<hr/>	<ul style="list-style-type: none"> ●再生を一時停止します。 ※一時停止中は、押すたびにコマ送りします。
		<ul style="list-style-type: none"> ●[再生メニュー]画面を表示します。 ※パスワード入力が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ●(再生中)→再生を一時停止します。 ●(早再生中/早戻し再生中/一時停止中)→通常の再生にします。
		<ul style="list-style-type: none"> ●[メインメニュー]画面を表示します。 ※パスワード入力が必要です。 ●[メインメニュー]画面やライブ操作画面の表示中は、「戻る」になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●再生を一時停止して[再生メニュー]画面を表示します。 ●[再生メニュー]画面表示中は、[再生メニュー]画面を閉じます。
		<ul style="list-style-type: none"> ●それぞれの方向に移動します。 ※ライブ画面時・再生画面時ともに本文中は、【$\uparrow\downarrow\leftarrow\rightarrow$】 = 「上下左右」で表記しています。 	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="display: flex; align-items: center;">   <ul style="list-style-type: none"> ●早送りで再生します。(5段階) </div> <div style="display: flex; align-items: center;">   <ul style="list-style-type: none"> ●早送りで戻し再生します。(5段階) </div> </div>
		<ul style="list-style-type: none"> ●ライブ画面中は、ライブ操作画面を表示します。 →詳しくは、取扱説明書 P.20 参照 ●[メインメニュー]画面内では、選択内容を変更、または、確定します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●再生中は、再生操作画面を表示します。 →詳しくは、取扱説明書 P.68 参照